

JACM Awards 2012 の募集 (再掲載)

吉村 忍 JACM 副会長・事務局長 (東京大学)

日本計算力学連合 (JACM) は、計算力学分野における顕著な功績および業績をあげた研究者を表彰する 3 種類の JACM Awards の候補者を募集します。JACM 会員におかれましては、候補者を自薦他薦で奮ってご推薦下さい。

推薦者は、次の 5 項目を含む A4 用紙 1 ページの推薦書 (PDF フォーマット) の推薦書を期日までに提出してください。

推薦書に記載すべき項目

1. 推薦しようとしている Award の名称
2. 候補者の氏名、所属・住所、e-mail アドレス
(奨励賞候補者は生年月日も記載のこと)

3. 推薦者の氏名、所属・住所、e-mail アドレス

4. 主な受賞歴を含む経歴 (最大 10 行以内)

完全なリストである必要はありません。最近のものあるいは最も重要なポストを記載してください。

5. 候補者の最も主要な功績あるいは業績の簡潔な記述 (500 字以内)

特に、その Award の候補者として推薦する理由がわかるように記載してください。

今回募集する JACM 各賞は次の通りです。過去の実績者は、下記 URL で一覧できます。

<http://www.sim.gsfc.nasa.gov/jacm/Japanese/Award/index.html>

また、推薦状のフォーマット兼例文は、同じ URL にあります。推薦書は、2012 年 3 月 21 日までに e-mail にて、次のアドレスに送ってください。

送付先: miyazaki@mech.kyoto-u.ac.jp

本 Award 受賞者には、2012 年 7 月 8 日-13 日にブラジル・サンパウロ市で開催されます WCCM2012 (<http://www.wccm2012.com/>) の会期中に開催されます 2012 年 JACM 総会において表彰予定です。

なお、今回の審査委員は下記の 6 名です (敬称略)。

富田佳宏、松本洋一郎、三宅 裕、宮崎則幸(委員長)、矢川元基、矢部 孝

JACM Awards**The JACM Computational Mechanics Award****日本計算力学賞 (3 名以内)**

計算力学の広い分野での顕著な研究業績、ソフトウェア開発、計算技術開発に対して与えられる。

The JACM Young Investigator Award**日本計算力学奨励賞 (3 名以内)**

計算力学分野で顕著な業績及び研究を行った 40 才以下 (表彰年以内に 41 才になってはならないこと) の研究者に与えられる。

The JACM Fellows Award**日本計算力学連合フェロー賞 (5 名以内)**

計算力学分野で顕著な業績を上げ、JACM へのサポート、および IACM 関連国際学会に貢献した研究者に対して与えられる。

日本機械学会計算力学部門設立 25 周年記念国際シンポジウム開催案内**International Computational Mechanics Symposium, ICMS2012**

(<http://www.jsme.or.jp/conference/cmdconf12/index.html>)

岡田裕 (東京理科大学)

日本機械学会計算力学部門設立 25 周年を記念した国際シンポジウム (International Computational Mechanics Symposium, ICMS2012, 実行委員長 姫野龍太郎氏 (理化学研究所)) が、2012 年秋に本格稼働予定の「京コンピュータ」の設置施設 (理化学研究所計算科学研究機構: AICS) の周辺地域、神戸ポートアイランド南地区で、2012 年 10 月 9 (火) 日-12 日 (木) に開催される予定です。日本機械学会計算力学部門講演会【同じく、神戸ポートアイランド南地区、10 月 6 日 (土) -8 日 (月)】と連続した日程

での開催です。日本機械学会計算力学部門設立 25 周年となる記念講演会なので、少々長いですがぜひ両方ともご参加下さい。ICMS2012 開催にあたっては、全体講演 (Plenary Lecture) 企画や講演募集などで日本計算力学連合 (JACM) に企画段階から協力を頂いています。JACM 会員の皆様にぜひ参加して頂きたいところです。詳しくは、下記 WEB をご覧下さい。

<http://www.jsme.or.jp/conference/cmdconf12/index.html>

会場となる、甲南大学 FIBER と神戸大学ポートアイランドキャンパス・コンベンションホールは「京コンピュータ」の設置施設に隣接しています。そこで、国際会議初日は、「京コンピュータ」の見学会を行います。その後、オープニングセレモニー、Jack Dongarra 教授 (University of Tennessee, USA) の全体講演、パラレルセッション、その後はレセプションの予定です。2 日目～3 日目はパラレルセッションの他に J. S. Chen 教授 (UCLA, USA)、追永勇次氏 (富士通)、Roger Ohayon 教授 (CNAM, France)、そして矢川元基教授 (東洋大学) の全体講演を予定しています。2 日目の夜には神戸港の夜景を眺めながらのディナークルーズを予定しています。矢川元基教授をはじめとする計算固体／流体力学関係の世界的な研究者、そして「京コンピュータ」の開発に携わった追永勇次氏に全体講演をして頂き、日本機械学会計算力学部門 25 周年記念イベントとして次の 25 年に繋がるものにしたいと考えています。詳しいタイムスケジュールは別表をご覧ください。

ICMS2012 終了後は、日本機械学会計算力学部門の英文ジャーナルである、JCST (Journal of Computational Science and Technology) の特集号の発行を予定しています。さらに、学生を含む 35 歳以下の若手研究者に対して、参加登録費 (35000 円) をアブストラクト審査の上で無料とする参加補助を行います。参加登録費補助を希望される若手研究者のアブストラクト提出〆切は 2012 年 4 月 15 日です。早目の提出をお願いします。次代を担う若手研究者・技術者の方々の積極的な参加を期待しています。

アブストラクト提出、参加登録、JCST 特集号等に関する今後の予定は以下のとおりです。

- 2012 年 1 月 1 日 アブストラクト受付開始 (現在受付中)
- 4 月 15 日 アブストラクト提出締切 (参加登録費補助を希望する若手研究者)
- 4 月 15 日 オンライン参加登録受付開始
- 7 月 15 日 アブストラクト提出締切
- 7 月 15 日 オンライン参加登録受付終了
- 10 月 6 日 (土) ～8 日 (月) 日本機械学会計算力学部門講演会開催
- 10 月 9 日 (火) ～11 日 (木) International Computational Mechanics Symposium, ICMS2012 開催
- 2013 年 1 月 JCST (Journal of Computational Science and Technology) 特集号投稿締切予定
- 2013 年 7 月 JCST 特集号発行予定

実行委員会は、実行委員長・姫野龍太郎 (理研)、幹事・岡田裕 (東京理科大学)、実行委員会委員・池田徹 (京都大学)・大林茂 (東北大学)・梶島岳夫 (大阪大学)・加藤千幸 (東京大学)・高木周 (東京大学)・辰岡正樹 (アルゴグラフィックス)・店橋護 (東京工業大学)・高野直樹 (慶應大学)・建石寿枝 (甲南大学)・西岡俊久 (神戸大学)・西脇眞二 (京都大学)・野田茂穂 (理研)・萩原世也 (佐賀大学)・福田正大 (計算科学財団)・藤本岳洋 (神戸大学)・松尾裕一 (JAXA)・屋代如月 (神戸大学)・山田貴博 (横浜国立大学)・山本誠 (東京理科大学)・吉村忍 (東京大学) の方々で組織しています。今後、海外からのミニシンポジウムオーガナイザーにも実行委員会組織に参加して頂き、国際組織へと発展する予定です。

まずは、WEB ページをご覧ください、次に、アブストラクトの執筆と提出、そして参加登録をお願い致します。神戸でお会いできることを楽しみにしています。

別表 会議スケジュールの概要

10 月 9 日 (火)	
9:00-9:30	「京コンピュータ」見学会受付
9:30-12:00	「京コンピュータ」見学会
13:30-13:45	オープニングセレモニー
13:45-14:45	全体講演：Jack Dongarra 教授
14:45-15:15	コーヒープレーク
15:15-18:15	パラレルセッション
18:30-21:00	レセプション
10 月 10 日 (水)	
9:00-9:45	全体講演
10:00-12:00	パラレルセッション
13:30-14:15	全体講演
14:15-14:45	コーヒープレーク
14:45-17:45	パラレルセッション
18:45-21:30	ディナークルーズ
18:30-21:00	レセプション
10 月 11 日 (木)	
9:00-9:45	全体講演
10:00-12:00	パラレルセッション
13:30-14:15	全体講演
14:15-14:45	コーヒープレーク
14:40-17:40	パラレルセッション

*ICMS2012 の問い合わせ先：icms2012sec@riken.jp

JACM 参加学協会の紹介 (その 14)

(社) フルードパワーシステム学会

築地 徹浩 (上智大学)

(社) 日本フルードパワーシステム学会 (The Japan Fluid Power System Society) は、油圧、空圧、水圧工学および技術に関する学理および応用の研究について、発表、連絡、知識の交換および情報の提供等を行うことにより、我国の学術および技術の発展に寄与するため設立された専門学会です。

等学会は、1970 年 3 月 13 日に日本油空圧協会として設立され、その後 1983 年に、(社) 日本油空圧学会となり、2001 年 8 月に (社) 日本フルードパワーシステム学会と名称変更し、2010 年で 40 周年という節目の年を迎えました。

2012 年 4 月には、一般社団法人日本フルードパワーシステム学会に移行する予定で、現在約 1000 名の個人会員、約 100 社の賛助会員を擁しています。

本フルードパワーシステム学会の主な事業は

1. 研究発表会及び学術講演会等の開催
 2. 学会誌及び学術図書の刊行
 3. 研究及び調査の実施
 4. 研究の奨励及び研究業績の表彰
 5. 内外の関連学協会との連絡及び協力
 6. その他目的を達成するために必要な事業
- であり、主として次のように実施しています。

A) 出版事業

- (1) 会誌「フルードパワーシステム」の発行（無料配布）
（旧会誌名：「油圧と空気圧」）。

隔月刊（奇数月）のほか「緑陰特集号」（8月号）を加え年7回発行しています。

内容は、油空水圧をこれから勉強する方のための基礎から最新の技術に至るまでの記事があり、ハイテク、メカトロ技術をはじめ関連技術の情報ももり込まれています。

- (2) 論文誌「日本フルードパワー学会論文集」の発行（会誌との合本による発行）

(3) 講演論文集

毎年春秋2回発行し、講習会・セミナー等の教材はそのつど発行します。

- (4) 会員名簿の発行

- (5) その他の刊行物

○油空圧便覧の発行

○特定テーマの単行本刊行

○油空圧技術資料集の発行

B) 集会事業

- (1) 研究発表講演会

毎年春（東京）、秋（大阪及びその他）で2回のフルードパワーシステム講演会を開催し、会員の研究成果の発表と討論を行います。最先端の動向や意見を聞くことができます。（講演論文集発行）

- (2) シンポジウム

ある特定のテーマによる講演と討論を行うことを目的としております。法人化記念に国際シンポジウムを開催し、その後4年または3年おきに開催しています。

- (3) セミナー

夏季油空圧セミナーを行っています。これは油空圧技術の隣接諸技術を中心にテーマを組み、油空圧技術者を対象としています。最近行われたセミナーのテーマでは、メカトロニクス、新素材、CAE、制御理論などがあります。

- (4) 講習会

会員の専門知識及び関連知識の向上を目的として技術上の諸問題をテーマに選び、その分野の専門家に講師を依頼しています。（年2回以上開かれます。）

- (5) 座談会

油空圧技術に関する時の問題をテーマとして、問題提起、意見の交換、討論等を行い、その記録を会誌に掲載しています。

- (6) 見学会

会員の見聞を広めるのを目的として工場、研究所等の見学を行います。

- (7) 他学協会との共催行事

自動制御連合講演会、計測自動制御学会、日本機械学会等

との共催あるいは協賛行事があります。

C) 調査研究事業

油空水圧技術に関する特定のテーマのもとに、テーマ毎の研究委員会を設置し、2年間の期間でそのテーマの研究、調査、討議を行います。その成果はフルードパワーシステム講演会での発表、会誌への掲載等を通じて報告されます。

D) その他の事業

- (1) 日本フルードパワーシステム学会賞（学術論文賞、学術貢献賞、技術開発賞、技術功労賞）は、油空圧工学、技術に貢献した会員に対してその功績を表彰するために毎年授与しています。

- (2) 国際交流に関する情報の提供、外国学協会との交流などを行っています。

主な会員としては、油圧、空圧、水圧工学および技術に関係のある研究者・技術者で全国各地の大学、学校、官公庁、研究所、会社、工場などに勤務しておられる個人と、会社、工場等の団体で本会の目的を賛助する法人よりなっています。

委員会として、編集、情報システム、企画、出版、論文集、基盤強化、表彰、産学、国際交流、庶務、会計、一般法人化委員会があります。

役員担当職務は以下のようになっています。

（平成22～23年度）

役名	氏名	職務分担	現職
会長	横田眞一	総務、論文集	東京工業大学
副会長	香川利春	産学、基盤強化	東京工業大学
副会長	高田芳行	庶務	SMC(株)
副会長	築地徹浩	庶務、一般法人化	上智大学
理事	大内英俊	企画	山梨大学
理事	大科守雄	庶務、企画	日立建機(株)
理事	小山 紀	情報システム、会計、基盤	明治大学
理事	榊原康生	会計	油研工業(株)
理事	桜井康雄	企画	足利工業大学
理事	眞田一志	編集、基盤強化	横浜国立大学
理事	鈴木勝正	出版	東京都市大学
理事	高崎邦彦	出版、企画	(株)TAIYO
理事	伊藤 寛	会計	(株)ジェイテクト
理事	田中 豊	国際交流、一般法人化	法政大学
理事	中野政身	編集	東北大学
理事	布谷貞夫	基盤、会計	(株)コマツ
理事	早川恭弘	論文、一般法人化	奈良工業高等専門学校
理事	早瀬敏幸	表彰、編集	東北大学
理事	藤田壽憲	情報システム	東京電機大学
理事	宮川新平	編集	KYB(株)
監事	木原 和幸		東京計器(株)
監事	陸浦淳二		CKD(株)
監事	柳田秀記		豊田工業高等専門学校

編集責任者

宮崎 則幸（京都大学）